

リンゴ病

**Q** 上の子が通う幼稚園で、リンゴ病が大流行しています。妊娠中にリンゴ病に感染すると大変と聞いたのですが…

4歳の長男が通う幼稚園では、ここ最近「リンゴ病」に罹るお子さんが急増中。私は2人目を妊娠中で、18週に入るところです。自分ではリンゴ病に罹ったか記憶がありません。もしうつった場合、お腹の赤ちゃんへの影響は？

**A** 妊娠9週〜16週に感染すると、ごく稀なケースではありますが、**胎児水腫（赤ちゃんがひどくむくんでいる状態）** や**流産**、**胎児死亡の危険性**も



教えてくれたのは  
福田病院 理事長 福田 裕史さん

称がつけられています。ます。成人が罹ると、典型的な紅斑が出現しない「感染しているかも…」ことも多く、発熱や関節痛など風邪に似た症状だ検査を行っており、例年、感染に気づきにくい流行の兆しがみられ、いケースもあります。

**咳などの飛沫感染がほとんど  
手洗い・うがい・マスクで予防を**

て極度の貧血を起こすため、心不全から全身にむくみきたします。胎児の貧血の度合いは超音波検査で推測することができ、高次医療機関での分娩になる可能性がります。

リンゴ病（＝伝染性紅斑）は、ヒトパルボウイルスB19というウイルスの感染症です。小児を中

心にしてみられる流行性発疹性疾患で、頬がリンゴのように真っ赤になることから、このような名

すが胎児水腫や胎児死亡が危険とされ、約2割程度の確率で胎内感染が起きます。胎児水腫は、ウイルスが胎児の赤血球で増殖し、

ママの「？」を募集

妊娠・出産・赤ちゃんに関する質問を募集中。産婦人科の医師に聞いてみたい内容、名前（匿名の場合はペンネームも）、年齢、住所、電話番号を書いて、〒860-8511 熊本リビング新聞社「プレママ」係 ※すべてが採用されるわけではありません。応募者の個人情報紙面製作でのみ使用されます。